

メタバースセミナー

10/11(火)~
10/21(金)

オンデマンド配信

参加費無料

最近、「メタバース」という言葉を聞く機会が急速に増えてまいりました。エンターテインメントやNFT取引では、すでに広がりを見せており、徐々にビジネスシーンでの活用事例も増えております。

本セミナーでは、「メタバースとは何か」と題し、私たちの生活にどう影響があるのか、利用者はどう活用しているのか、メタバースの将来性などをご講演いただきます。また、会員様によるさまざまな業界の先進事例や取り組みについてもご紹介いたします。

メタバースに興味がある方はもちろんのこと、すでに理解が深い方にもメタバースについて考えるヒントとなるセミナーとなっておりますので、ぜひご参加ください。

形式

オンデマンド配信

(インターネット環境があれば、ブラウザのみでご視聴可能)

対象

日立ITユーザ会会員および
日立製作所／日立グループのお客様

主催

日立ITユーザ会

お申込み 方法

- 日立ITユーザ会会員の方はコミュニティサイトからお申込みください。
<https://www.it-user.hitachi.co.jp/>
- 会員以外の方は、添付申込書に必要事項をご記入のうえ事務局宛てにメールにてお申込みください。
- お申込みいただきました方に、後日視聴用のURLをお送りいたします。



お問合せ：日立ITユーザ会事務局

E-Mail : y-jmk@ml.itg.hitachi.co.jp

講演 メタバースとは何か

メタバースとは何か、基本から解説していきます。

揺れているメタバースの定義を整理・分類し、それぞれの説明をした上で狭義のメタバースにフォーカスし、なぜ注目を集めているのか、主要プレイヤーは誰か、どこでマネタイズできるのか、将来性はあるのかについて講演していきます。また、Web3についても触れ、メタバースとのかかわりについて解きほぐします。

中央大学国際情報学部教授

岡嶋 裕史 氏

会員事例 発表①

NTTグループが語るメタバースの可能性とビジネス展望

NTTグループは、現実と仮想世界をXRで編集し、自由な表現の共有と共感を促す場を提供することをミッションとし、リアルの限界を超えて、夢や思いを共感しあえる世界の実現をめざしている。

通信事業者のレゾナードルを考え、3G/4G/5G標準化・開拓経験も活かして、サービス・プラットフォームからデバイスまで、一気通貫で新しい顧客体験価値を創出し、世の中の「通信」を次の文化レベルに持ち上げる展望とは。

株式会社NTTコノキュー

取締役 岩村 幹生 氏

会員事例 発表②

気になるメタバース・使える「MiraVerse®」

凸版印刷は、「お客様の情報」を正しく記録し、魅力的に再現する情報加工企業です。

印刷技術を基礎にメタバースを構成する「コミュニケーション(アバター)」と「空間とコンテンツ(ワールド)」を金融系カードに代表されるセキュリティ認証技術と、高精細3DCG技術を発展させたプラットフォームとして構築。「MiraVerse®」事業として「安全性・リアリティ・信頼性」を備えたビジネス向けに提供を通じて、スマート社会における新しい暮らしとビジネスの創出をめざします。

凸版印刷株式会社

情報コミュニケーション事業本部 未来イノベーションセンター

先端表現技術開発本部 電脳空間総合開発部

部長 浅野 正樹 氏

日立グループ 事例発表

メタバース/Web3.0 世界水準の戦略策定への挑戦

メタバース/Web3.0は社会生活と産業のあらゆる場面で劇的な変化をもたらす。日立では、社内横断チームSpecial Interest Group(SIG)を設立し、世界の先端を行くスタートアップやイノベータとの議論を通じて、次の社会イノベーションの方向性と事業機会を探索する活動を進めている。この活動でお客様の次の成長に貢献することをめざしており、その取り組み内容をご紹介します。

株式会社日立製作所

イノベーション成長戦略本部 コーポレートベンチャリング室

部長 熊谷 貴禎 氏